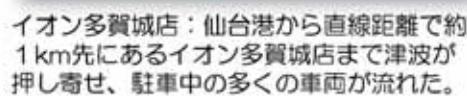
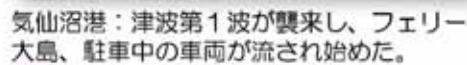


画像で見る
「3.11東日本大震災から復興への歩み」

①地震発生～津波の脅威



Iwaki City (いわき) : The tsunami reached the fifth floor of the building, but the boiler room on the top floor saved 28 lives.



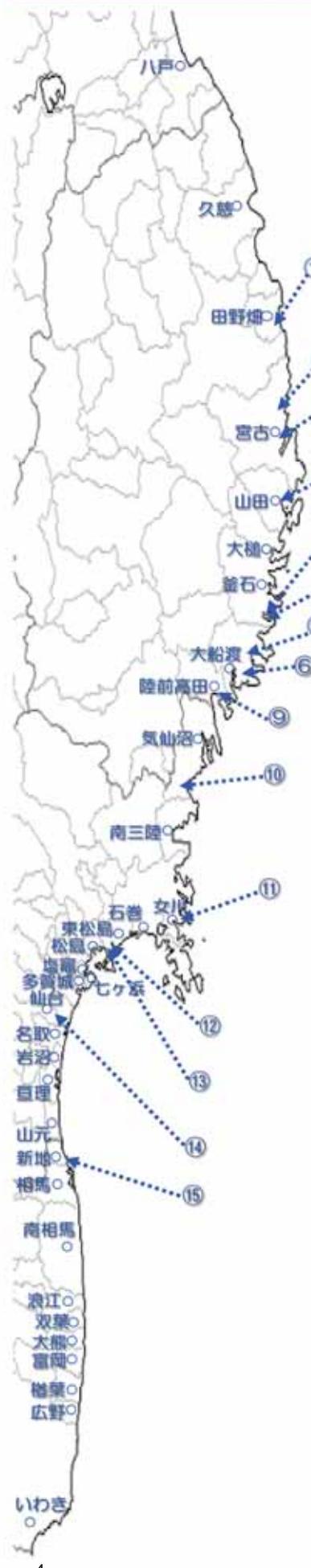
Miyagi Prefecture (宮城県) : During the maximum seismic intensity, a car was recorded jumping 1 meter.

②街には大きな爪痕が

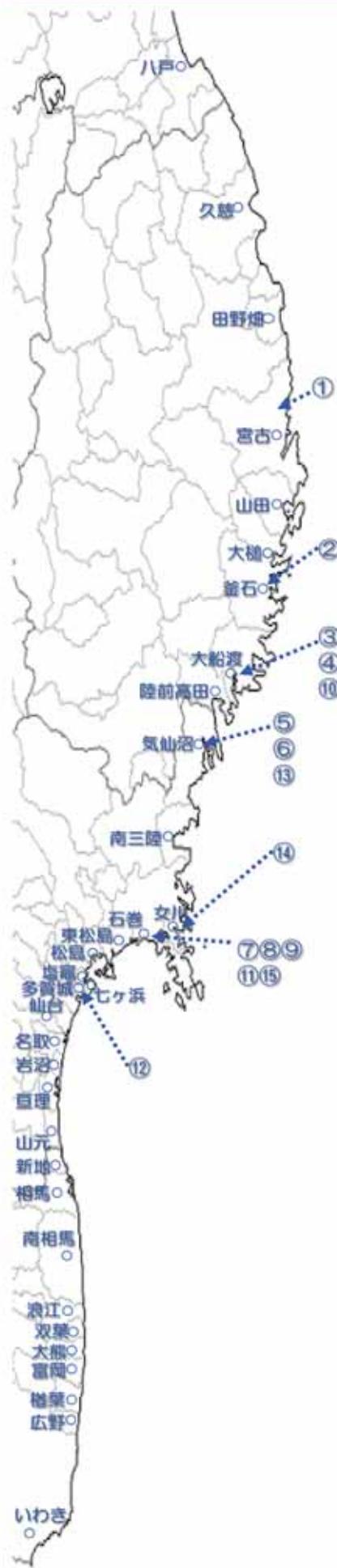


- ①  大槌町：民宿に乗り上げた釜石市所有「はまゆり」。
- ②  釜石市：釜石港で乗り上げた「アジアシンフォニー」4724G/T
- ③  気仙沼市：2階天井まで浸水した宮城県気仙沼合同庁舎とその周辺
- ④  南三陸町：防災対策庁舎。ここから町民に対して津波襲来と避難を叫び続けた。
- ⑤  南三陸町：アパート屋上に乗り上げた乗用車。舶用工業事業者である運転者は、奇跡的に助かった。
- ⑥  宮古港湾合庁：2階天井近くまで浸水。岩手運輸支局宮古庁舎が浸水被害を受けた。
- ⑦  文川町：津波は、これら建物の屋上を越えた。
- ⑧  石巻市：津波は、石巻港から直線距離で約2.5km先の中心街にも達した。
- ⑨  気仙沼合庁：津波は3階床面まで達した。
- ⑩  仙台市内のGS：震災後、東北地方全体でガソリンの入手が困難となった。
- ⑪  仙台市内のコンビニ：震災後、営業中のコンビニやスーパーから食料が消えた。
- ⑫  石巻港湾合庁：液状化と、津波浸水でダメージが大きく使用不可となった。
- ⑬  仙台空港周辺：滑走路を始め、関連施設の広い敷地ががれき等で覆い尽くされた
- ⑭  浪江町：東京電力福島第1原発の事故による住民避難後は、街は無人状態になり、街の「時」が止まった。
- ⑮  仙台第4合庁：非常用発電の明かりが灯る合庁に近隣住民127名が避難してきた。

③鉄道は壊滅的な被害



④地域の足、物流を支える事業用車両、施設にも大きな被害



<p>岩手県北自動車株</p>	<p>岩手県交通株 釜石営業所</p>	<p>岩手県交通株 大船渡営業所</p>
<p>岩手県交通株</p>	<p>株)ミヤコーバス 南気仙沼営業所</p>	<p>株)ミヤコーバス 南気仙沼営業所</p>
<p>株)伊原津タクシー</p>	<p>株)かねとタクシー</p>	<p>工業港タクシー(株)</p>
<p>岩手県トラック協会大船渡研修会館</p>	<p>(有)マルヨ運輸</p>	<p>門馬商事(株)</p>
<p>株)臼真倉庫</p>	<p>渡會冷蔵(株)女川倉庫</p>	<p>株)マルヨ</p>

⑤船舶、造船所は津波の直撃を受けた



 <p>岩手県北自動車株 第15陸中丸</p>	 <p>岩手県北自動車株 第17陸中丸</p>	 <p>大島汽船株 フェリー亀山</p>
 <p>大島汽船㈱ 海来、はやぶさ、はつかり</p>	 <p>網地島ライン㈱ 本社事務所・待合室</p>	 <p>松島クルージング シースター</p>
 <p>北日本造船㈱久慈工場</p>	 <p>宮古漁業協同組合造船工場</p>	 <p>(有)大船渡ドック</p>
 <p>木戸浦造船㈱</p>	 <p>吉田造船鉄工所</p>	 <p>沢田造船所</p>
 <p>宮城県造船鉄工㈱</p>	 <p>㈱ヤマニシ：対岸まで流されて乗り上げたバルカーボーク（24000DWT）は、3/16に引き渡し予定だった。</p>	 <p>(有)及川造船所</p>

⑥復興の第一歩は被災者の安心確保…1



 <p>① 盛岡市：岩手県トラック協会との緊急物資輸送等に関する打合せ</p>	 <p>② 盛岡市：緊急物資保管拠点（アビオ）の現況調査</p>	 <p>③ 大槌町：緊急物資保管拠点の現況調査</p>
 <p>④ 遠野市：遠野市役所との緊急物資に関する打合せ</p>	 <p>⑤ 釜石市：緊急物資保管拠点の現況調査</p>	 <p>⑥ 大船渡市：大船渡市役所との緊急物資に関する打合せ</p>
 <p>⑦ 大船渡市：緊急物資保管拠点の現況調査</p>	 <p>⑧ 石巻市：緊急物資保管拠点の現況調査</p>	 <p>⑨ 七ヶ浜町：緊急物資保管拠点の現況調査</p>
 <p>⑩ 仙台市交通局地下鉄の代行シャトルバス対応</p>	 <p>⑪ 仙台市交通局泉中央駅の混雑対処</p>	 <p>⑫ 仙台空港鉄道の代行シャトルバス対応</p>
 <p>⑬ 大船渡港に入港した被災者支援クルーズ船「ふじ丸」。被災者に食事、入浴等による支援を実施。他、宮古港でも実施。</p>	 <p>⑭ 「ふじ丸」船内。被災者に食事、入浴等による支援を実施。</p>	 <p>⑮ 石巻港に入港した被災者支援船「TSL」。被災者に食事、入浴等による支援を実施。</p>

⑦復興の第一歩は被災者の安心確保… 2



⑧復興に向けて

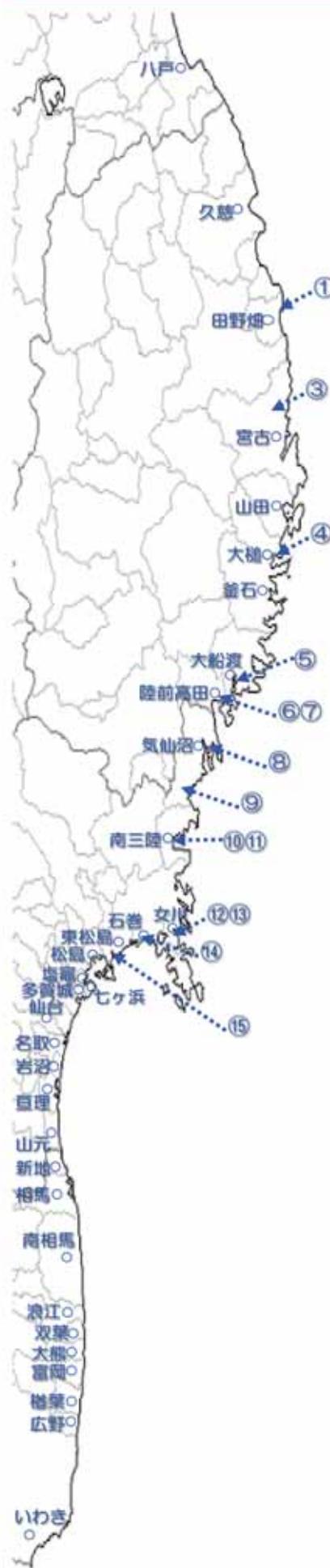


- | | | |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| <p>① JR山田線復興調整会議</p> | <p>② JR大船渡線・気仙沼線復興調整会議</p> | <p>③ JR常磐線復興調整会議</p> |
| <p>④ JR八戸線大浜川橋梁復旧工事</p> | <p>⑤ 三陸鉄道北リアス線島越駅復旧工事</p> | <p>⑥ 三陸鉄道南リアス線大渡川復旧工事</p> |
| <p>⑦ 三陸鉄道南リアス線荒川橋梁復旧工事</p> | <p>⑧ 三陸鉄道南リアス線甫嶺駅付近復旧工事</p> | <p>⑨ 三陸鉄道南リアス線甫嶺駅復旧工事</p> |
| <p>⑩ 三陸鉄道南リアス線陸前赤崎駅付近復旧工事</p> | <p>⑪ JR気仙沼線最知駅付近BRT工事</p> | <p>⑫ JR気仙沼線BRT習熟訓練の模様（最知駅）</p> |
| <p>⑬ JR気仙沼線陸前階上駅付近BRT工事</p> | <p>⑭ JR気仙沼線陸前階上駅BRT工事</p> | <p>⑮ JR気仙沼線歌津駅付近BRT工事</p> |

⑨一步前へ



⑩被災地は今



- ①** 26/4/6の全面再開に向け復旧工事が進む三陸鉄道北リアス線島越駅
- ②** 三陸観光の中核を担うホテル羅賀荘。津波により3階まで被害を受けたが復旧
- ③** 復旧工事が進む宮古市田老地区。たろう観光ホテルは震災遺構として保存される
- ④** 大槌町市街。旧大槌町役場は、震災を風化させず後世に伝えるため、一部を保存
- ⑤** 26/4/5の全面開業に向け準備が進む三陸鉄道南リアス線盛駅。手前はJR大船渡線BRT盛駅
- ⑥** JR大船渡線陸前高田駅周辺。市街地の嵩上げ工事が急ピッチで進んでいる
- ⑦** 奇跡の一本松のレプリカ。被災者に勇気を与えた「復興の象徴」はこれからも街を見守る
- ⑧** 気仙沼合庁周辺。気仙沼海事事務所は、仮事務所から戻り、25/11/5に合庁での業務を再開した。周辺は嵩上げ工事が急ピッチで進んでいる
- ⑨** JR気仙沼線津谷川橋梁付近。
- ⑩** 南三陸町防災対策庁舎
- ⑪** 志津川中学校から望む南三陸町志津川市街
- ⑫** 解体が予定されている江島共済会館。解体後嵩上げ工事が本格化する
- ⑬** JR石巻線新女川駅付近。旧女川駅より約200m内陸となり、約5m嵩上げされる
- ⑭** 日和山から望む旧北上川中州。石ノ森漫画館も復旧し賑わいが戻ってきた
- ⑮** JR仙石線新野蒜駅付近。平成27年度の再開に向け急ピッチで工事が進む